

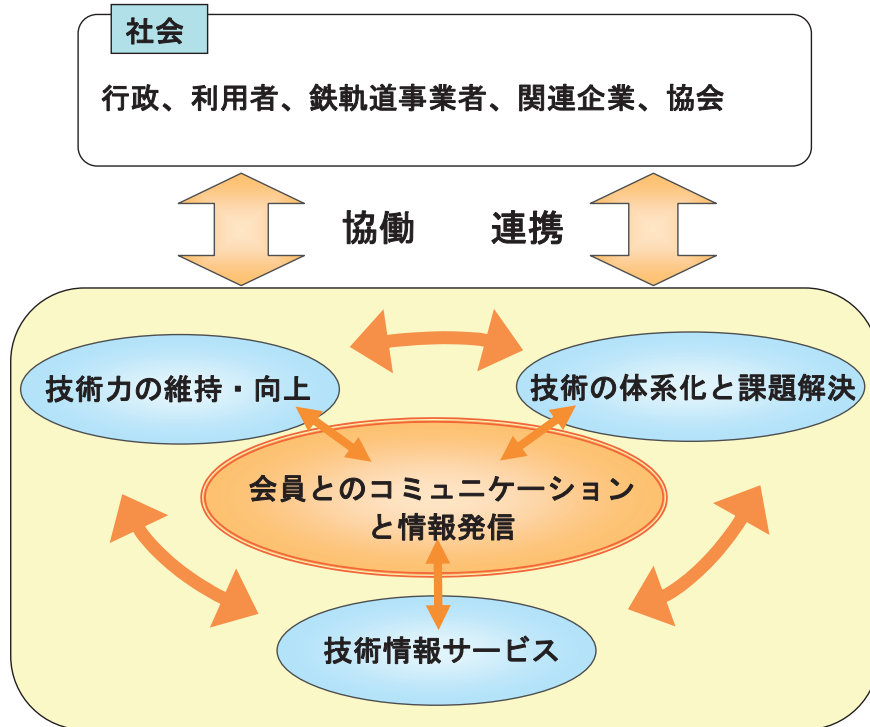
# 鉄道技術推進センターの活動

Activities of Railway Technology Promotion Center

## 【概要】

鉄道技術推進センターは、鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの各社が協調・連携し、会社や技術分野の垣根を超えて共通する技術課題を解決するための場として、平成8年7月に設立されました。

全国の鉄軌道事業者、鉄道関連企業などの方々と協働し、「技術力の維持・向上」「技術の体系化と課題解決」「技術情報サービス」に関する活動を展開しています。



## 【推進センターの運営】

- ・会員の会費を基に運営しています。
- ・推進センターの活動内容は、学識経験者、鉄軌道事業者、鉄道関連企業等の会員の代表からなる企画協議会において、協議しています。

会員数（平成24年4月現在）

第1種会員 (鉄軌道事業者)	171
第2種会員 (鉄道関連企業)	171
第3種会員 (学校等)	12
計	354

## 【主な活動内容】

### ○技術力の維持・向上

#### ・技術支援

技術的な疑問や悩みを解決するための相談窓口を設けて、会員の皆様に対し技術支援活動を行っています。また、鉄道技術の維持・向上を目的とした教材の作成およびレールアドバイザーや総研研究者による講演会等を開催しています。

#### ・鉄道設計技士試験

鉄道技術者が鉄道設計業務を総合的に管理できる能力を有していることを証明するとともに、鉄道界の技術力向上に寄与することを目的に、平成8年度より毎年1回実施している試験です。鉄道土木、鉄道電気、鉄道車両の試験区分ごとに、3科目の筆記試験(共通試験、専門試験Ⅰ、専門試験Ⅱ(論文))を実施しています。

### ○技術の体系化と課題解決

#### ・技術基準の原案作成と設計ツールの整備

国からの委託により、鉄道構造物等の設計・維持管理に関する調査研究を行い、その成果を用いて技術基準の原案を作成しています。また、設計実務者の業務負担を軽減するための設計ツール等を作成しています。

#### ・技術課題に対応した調査研究

会員のニーズに基づいて、安全対策、コスト低減、環境・省エネ対策等、会員に共通する技術的課題をテーマとした、調査研究を実施しています。

### ○技術情報サービス

会員用ホームページを利用して、電子図書館システム、安全データベースおよび推進センターの成果物等を会員の皆様に提供しています。また、推進センター報、鉄道総研の定期刊行物であるRRR、鉄道総研報告や月例発表会DVDを配布するとともに、メールマガジン※の配信も行っています。

また、センター活動の成果のうち、必要なものを行政の施策に反映して頂くよう、提案いたします。

※メールマガジン配信を希望される会員法人所属の方は、以下のアドレスに空メールを送信願います。(メールマガジン申請アドレス: [tecce@rtri.or.jp](mailto:tecce@rtri.or.jp))

公益財団法人鉄道総合技術研究所  
鉄道技術推進センター